

神奈川県立保土ヶ谷支援学校 学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

会議名称	令和7年度保土ヶ谷支援学校 第4回 学校運営協議会		
開催日時	令和8年2月26日(木)		
開催場所	保土ヶ谷支援学校 会議室		
出席者	運営協議会委員10名(本校校長を含む)		
問合せ先	神奈川県立保土ヶ谷支援学校 副校長 中葉 哲郎 電話 045-714-0126		
下欄に掲載するもの	議事概要	議事概要とした理由	関係する機関の詳細な状況等が協議に含まれているため。
会議経過			
<p>1 会長挨拶</p> <p>2 学校長あい札</p> <p>3 出席者及び会成立の確認</p> <p>4 資料確認、当日の流れ確認</p> <p>5 議題</p> <p>(1)学校評価部会</p> <p>○教育活動アンケート結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者、生徒、教職員のアンケート結果について報告。 ・保護者からの回収率が10.4%上昇し、約6割の方に回答をいただいた。設問をシンプルにして設問数も24項目から17項目に減らしたことが要因の一つと推察できる。 <p>○学校目標(年間評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学部 of 取組について評価基準を大幅に超えた点や、課題点について報告。 <p>【意見交換】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回収率を高めるには、アンケートに回答した結果がどのようにフィードバックされるかが重要である。そのフィードバックした内容が実現・改善していくと回答率はすく上がる。 ・保護者は進路について関心が高い。いろいろな進路先が考えられるが、例えば職人への弟子入りという方法もあり、小中高の間でどれだけ情報提供できるかが大事。 <p>(2)切れ目ない支援部会</p> <p>○「タウンフェスタ in 保土ヶ谷支援」実施報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域で学ぶ、暮らす、社会参加する&共助」をテーマに据えて大きく分けて3つのコーナーを置いて実施した。 ・進路関係は地域の事業所4団体、企業2団体がブースで販売を行った。参加者からは買い物の際に事業所や企業の方と話すことができよかったという声が聞かれた。また、タウンフェスタに参加された生徒さんが自ら事業所のブースに行き、説明を聞きたいこととパンフレットを持ち帰りたいことを伝えたという様子を伺った。タウンフェスタをきっかけにして生徒の自主的な行動につながるという良い効果があった。 ・防災関係は神奈川トヨタ自動車から2台の車両によるデモを実施した。 ・教材関係は学校で使用している教材を展示した。参加されたお子様もずっと遊んでいた。 <p>【意見交換】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生の保護者に、先のことをどのように感じていただくかが大切。 ・進路ブースで保護者と話す中で、支援級に行くと将来的に清掃業務しかできないのでは、という声があった。今はそのようなことはなく、本人の得意なことからはじめることが可能だということを伝えた。 			

6 協議

重点課題「進路支援について」

・令和7年度の本校高等部3年進路状況を報告及び課題の共有。

8 事務連絡

9 副会長挨拶

閉会